

連絡先：自動車局審査・リコール課 リコール監理室 TEL：03-5253-8111 内線 42354 アドレス：http://www.mlit.go.jp
--

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年5月14日

リコール届出番号	外-2032	リコール開始日	平成26年 5月 14日
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 代表取締役 ハンソン・マグナス・ユタカ	製作国：英国 製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド 問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-92-2992	
不具合の部位（部品名）	①、②後写鏡等（直前直左確認装置）③電気装置（バッテリー）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 直前直左確認装置カメラにおいて、カメラの防水シールの材質が不適切なため、当該防水シールが早期に劣化するものがある。そのため、カメラ内部に湿気が浸入し基板回路上で結露すると、最悪の場合、運転者席において、直前直左カメラの映像がディスプレイに表示されず、障害物を確認できないおそれがある。 ② カメラコントロールモジュールのソフトウェアにおいて、直前確認カメラの映像範囲の設定が不適切なものがある。そのため、運転者席において、直前カメラの映像の一部がディスプレイに表示されず、障害物を確認できないおそれがある。 ③ バッテリーの固定方法が不適切なため、車両の振動などにより陽極用ケーブルと接続している陽極端子が損傷するおそれがある。そのため、エンジン始動に必要な電力が供給されなくなり、エンジン始動不能となる。		
改善措置の内容	① 全車両、対策品の防水シールを組み込んだ直前直左確認装置カメラに交換する。 ② 全車両、カメラコントロールモジュールのソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。 ③ 全車両、バッテリートレイ収納ボックスの内側にゴムパッドを装着し、バッテリーを新品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	本国からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：電話又はダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドアロックストライカー付近に外-2032 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象 車の台数	備考
ランドローバー	ABA-LG5NA	「レンジローバー」	SALGA2DE7DA100179～SALGA2DE2DA124843 平成24年12月5日～平成25年9月19日	125	① 118 ② 125 ③ 125
	ABA-LG5SA		SALGA2EE8DA100108～SALGA2EE8DA124974 平成24年12月5日～平成25年8月23日		① 34 ② 64 ③ 64
	(計2型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成24年12月5日～平成25年9月19日	(計 189台)	